

令和4年度定時社員総会議事録

一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会

1 開催日時 令和4年4月15日（金） 10時30分～11時40分

2 開催場所 中島屋グランドホテル 4階オーキッド

（静岡市葵区紺屋町3-10）

3 現在正会員数及び定足数 現在数35名 定足数18名

4 出席正会員数 35名（委任状提出4名を含む。）

・出席理事 森崎祐治 芹澤秀樹 服部剛明 藤山義修

齋 秀之 浅岡諭志 小田秀昭 蓮池康彦 牧田敏明

・出席監事 杉山 博 小田稔彦

5 決議事項

（1）第1号議案 令和3年度事業報告について

（2）第2号議案 令和3年度収支決算について

（3）第3号議案 令和4年度事業計画（案）について

（4）第4号議案 令和4年度収支予算（案）について

（5）第5号議案 役員を選任について

6 会議の概要及びその結果

（1）開会

開催予定時刻である10時30分に、司会の服部副会長から定時社員総会の開会が宣言された。

（2）定足数報告

服部副会長から、本日は正会員35名（うち委任状出席者は4名）のうち、全員となる35名の出席を得ているため、定款第20条第1項の規定に基づく総会の定足数を充足しており、総会は成立するとの報告が行われた。

（3）開会の辞

芹澤副会長から開会の辞が述べられた。

（4）会長挨拶

森崎会長から挨拶が行われた。

(5) 議長選出

服部副会長から、定時社員総会の議長については、定款第19条の規定では、「会長が、これにあたる」とされていることが告げられ、森崎会長が議長席に着いた。

(6) 議事録署名人選出

議長は、議事に先立ち議事録署名人の選出を行った。

議長からは、定時社員総会の議事録署名人については、定款第22条第2項の規定では、「議長及び出席した理事が議事録に記名押印する。」とされていることが告げられ、関係者に対して議事録作成後の記名押印への協力を依頼した。

(7) 議案審議

〈決議事項〉

① 第1号議案「令和3年度事業報告について」

② 第2号議案「令和3年度収支決算について」

議長は、第1号議案及び第2号議案の一括説明を事務局に求め、石原事務局長から議案の説明が行われた。

石原事務局長からは、第1号議案に関しては、法人の管理運営に係る定時社員総会、理事会、監事監査の開催状況、法人の事業活動を円滑に進めるために設置された3委員会、6部会における事業の実施状況、行政機関等への協力事業の実施状況について説明があった。

なお、令和3年度事業の総括として、委員会や部会の事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、新年賀詞交歓会や各部会の研修事業の中止を余儀なくされることが多く、全体的には円滑な事業活動が困難な1年であったとの補足説明があった。

第2号議案に関しては、収入については、会費収入、預金取崩収入、事務委託料、前期繰越収入などを合わせた総額で2,050万円となり、当初予算見込額の2,059万円をほぼ予定どおり確保できたとの説明があった。

また、支出については、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して多くの事業を中止、縮小したことから、当初予算の執行率は、令和2年度の82%を4%上回る86%程度に止まったこと。収入合計から支出合計を差し引いた実質的な執行残額は458万円となり、このうち285万円を積立預金、173万円を次年度繰越金として整理したことの説明があった。

その後、議長の求めに応じて、杉山監事、小田監事から監査報告が行われた。

両監事からは、「令和4年4月8日、令和3年度の事業の報告を聴取し、業務及び財産の状況を調査した結果、事業報告書、決算報告書共に、正確で適正に処理されており、理事の職務執行に関しても法令もしくは定款に違反する重大な事実はない。」との説明があった。

議長は、両議案について出席した正会員に意見、質問を求めたところ特に発言はなかった。

その後、両議案の採決が行われ、満場一致で原案どおり可決された。

③ 第3号議案「令和4年度事業計画（案）について」

④ 第4号議案「令和4年収支予算（案）について」

議長は、第3号議案及び第4号議案の一括説明を事務局に求め、石原事務局長から議案の説明が行われた。

石原事務局長からは、第4号議案に関しては、令和4年度の事業執行に関する基本方針、法人の管理運営に関する事業、委員会、部会の事業及び行政機関等への協力事業について、年度内における事業計画の概要説明があった。

第4号議案に関しては、収入については、会費収入、事務委託料、前期繰越収入などを合わせた総額で1,623万円を見込んでおり、前年度の2,059万円に対して436万円の減額となったとの説明があった。

また、支出については、事業費支出、管理費支出、積立預金支出等を合わせた総額で収入予算と同額の1,623万円を見込んでいるとの説明があった。

なお、前年度は広報冊子の作成及び事務局職員の退職給与支出の要因より、全体予算額が一時的に増加したことから、令和4年度の収支予算額は前年度に比べ大幅な減額となったとの補足説明があった。

なお、予算執行に際しては、経費節減に配慮するとともに、新型コロナウイルス感染拡大や大規模災害発生などの社会経済情勢を見極めながら、適切な執行が図られていくよう努めていく旨の説明があった。

議長は、両議案について出席した正会員に意見、質問を求めたところ特に発言はなかった。

その後、両議案の採決が行われ、満場一致で原案どおり可決された。

⑤ 第5号議案「役員を選任について」

議長は、第5号議案の説明を事務局に求め、石原事務局長から議案の説明が行われた。

石原事務局長からは、役員候補者選任の経過、役員選任の手続き等について説明があった。

<新役員候補者の氏名…重任以外の役員は現住所を記載>

役職名	氏名	会社名
理事	森崎 祐治	静岡コンサルタント (株)
理事	芹澤 秀樹	(株) 東日
理事	齋 秀之	(株) 東海建設コンサルタント
理事	服部 剛明	服部エンジニア (株)
理事	小田 秀昭	(株) 建設コンサルタントセンター
理事	浅岡 諭志	(株) グリーン
理事	藤山 義修	(株) フジヤマ
理事	蓮池 康彦	(株) 蓮池設計
理事	牧田 敏明	不二総合コンサルタント (株)
監事	杉山 博	(株) 富士測量事務所
監事	亀谷 寧一	(株) スルガコンサル

静岡市駿河区大谷 3 8 0 0 番地の 1 0 3

議長は、議案について出席した正会員に意見、質問を求めたところ特に発言はなかった。

その後、議案の採決が行われ、満場一致で原案どおり可決された。

なお、被選任者は全員が就任を承諾した。

議長は、以上をもって定時社員総会の全ての議案の審議が終了したことを宣言し、議長職を辞した。

(8) 感謝状贈呈

服部副会長から、小田監事が本定時社員総会をもって退任することが紹介され、森崎会長から小田監事に感謝状及び記念品が贈呈された。

(9) 閉会の辞

藤山副会長から閉会の辞が述べられた。

(10) 閉会

1 1 時 4 0 分、服部副会長から定時社員総会の閉会が宣言された。

7 その他

(1) 代表者変更会員の紹介

総会の開催に先立ち、服部副会長から正会員の代表者2名に変更があったことを出席者に報告するとともに、当日の総会に出席した新たな代表者2名（うち1名は代理出席）が紹介された。

その後、紹介された大鐘測量設計㈱の塚本好明氏、東海技術開発㈱の村松久氏から挨拶が行われた。

(2) 代表理事等の紹介

総会の閉会後に、別室において「代表理事等選定理事会」が開催され、会長（代表理事）、副会長が次のとおり選定された。

会 長 森崎 祐治

副会長 芹澤 秀樹

副会長 服部 剛明

副会長 藤山 義修

この結果については、総会の出席者に報告が行われるとともに、新役員を代表して森崎会長から挨拶が行われた。

上記の決議を明確にするため議事録を作成し、定款第22条第2項に基づき、議長及び出席した理事が記名押印する。

令和4年4月15日

議長・代表理事 森 崎 祐 治

理 事 芹 澤 秀 樹

理 事 服 部 剛 明

理 事 藤 山 義 修

理事 齋 秀 之

理事 淺 岡 諭 志

理事 小 田 秀 昭

理事 蓮 池 康 彦

理事 牧 田 敏 明

議事録作成に係る職務を行った者

事務局長 石 原 敏 男